

# 30<sup>th</sup>

## Anniversary

UNIVERSITY OF YAMANASHI HOSPITAL

山梨大学医学部附属病院

開院30周年記念誌



山梨大学

University of Yamaguchi



30<sup>th</sup>

Anniversary

UNIVERSITY OF YAMANASHI HOSPITAL

**山梨大学医学部附属病院  
開院30周年記念誌**

# 目次

<b>第1章 山梨大学医学部附属病院のあゆみ</b>	<b>5</b>
<b>第2章 30周年に寄せて</b>	<b>21</b>
山梨大学医学部附属病院30周年を記念して	病院長 島田 眞路 22
山梨大学医学部附属病院の開院30周年を祝して	学長 前田秀一郎 23
財務・医療・施設担当理事の病院との関わり	理事（財務・医療・施設担当） 佐藤 悠 24
医学部附属病院開院30周年に寄せて	医学部長 武田 正之 25
山梨大学医学部附属病院開院30周年に寄せて	前学長 貫井 英明 26
お祝いのことば	山梨県知事 横内 正明 27
山梨大学医学部附属病院開院30周年に寄せて	中央市長 田中 久雄 28
開院30周年に寄せて	山梨県医師会会長 薬袋 健 29
山梨大学医学部附属病院開院30周年に寄せて	山梨大学医学部後援会会長 渡邊 浩二 30
山梨大学医学部附属病院開院30周年に寄せて	山梨医科大学・山梨大学医学部 同窓会会長 野田 嘉明 31
山梨に30年	山梨県官公立病院等協議会長 国立病院機構甲府病院長 長沼 博文 32
はなみずき	元理事（財務・医療担当） 元病院長 塚原 重雄 33
山梨大学医学部附属病院開院30周年 おめでとうございます	前理事（財務・医療・施設担当） 前病院長 星 和彦 35
昭和の語り部として	元看護部長 平川 美代 36
私の山梨医科大学時代	元山梨医科大学事務局長 佐藤 義男 37
「一歩前へ」のことばに支えられて	看護部長 岩下 直美 38
開院30周年に寄せて	医学部事務部長 白沢 一男 39
開院30年を迎えて	看護部・3階東病棟看護師長 高野 和美 40
開院から30年間の私の歩み	検査部・副臨床検査技師長 雨宮 憲彦 41
開院30周年に寄せて	放射線部・副診療放射線技師長 新井 誉夫 42
<b>第3章 診療科・中央診療部門等の30年のあゆみ</b>	<b>43</b>
消化器内科	44
循環器内科、呼吸器内科	46
糖尿病・内分泌内科、腎臓内科	48
神経内科	50
血液・腫瘍内科	52
小児科	54
精神科	56
皮膚科	58
形成外科	60
消化器外科、乳腺・内分泌外科	62
心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科	64
整形外科	66
脳神経外科	68
麻酔科	70
産婦人科	72
泌尿器科	74
眼科	76
頭頸部・耳鼻咽喉科	78

放射線治療科、放射線診断科	80
歯科口腔外科	82
病理診断科	84
検査部	86
手術部	88
放射線部	90
材料部	92
輸血細胞治療部	94
救急部	96
集中治療部	98
新生児集中治療部	100
病理部	102
分娩部	104
リハビリテーション部	106
血液浄化療法部	108
光学医療診療部	110
臨床研究連携推進部	112
MEセンター	114
医療チームセンター	116
生殖医療センター	118
腫瘍センター	120
肝疾患センター	122
口腔インプラント治療センター	124
遺伝子疾患診療センター	126
循環器救急センター	128
病院経営管理部	130
栄養管理部	132
安全管理部	134
薬剤部	136
看護部	138
医療福祉支援センター	140
臨床教育センター	142
山梨県地域医療支援センター	144
事務部	146
<b>第4章 資料</b>	<b>149</b>
診療科・中央診療部門等の沿革	150
事務部門の沿革	152
歴代役職員	154
統計資料	155
医療機関の承認・指定状況	160
あとがき	166

# 山梨大学医学部附属病院の理念と目標

## ● 理 念 ●

### 「一人ひとりが満足できる病院」

私たちは、病院の使命を達成するため、医療を受ける人、医療に携わる人など、本院を利用する方一人ひとりが満足できる病院をつくります。

## ● 目 標 ●

### 共に考える医療

患者さんの人権を尊重し、患者さんを中心とした、共に考える人間性豊かな医療を目指します。

### 質の高い安全な医療

特定機能病院として高度の医療を実施するとともに、医療の安全に最大限の注意を払い、患者さんのQOL（クオリティ・オブ・ライフ）が向上できる安心・安全な医療を目指します。

### 快適な医療環境

患者さんに、最適な医療を提供できる医療環境の整備を目指します。

### 効率のよい医療

適切な人的配置とともに、医療情報管理システムを活用し、医療の効率化を目指します。

### 良い医療人の育成

人間の尊厳を守り、専門性を高めつつ国際性豊かな医療人を育成するため、充実した医療教育を目指します。



### 病院玄関前モニュメント 「輝翔」

山梨県出身の彫刻家である小俣光司氏による平成6年の作品であり、作意は人類の「永遠の願い」である健康、長寿で安心立命したい、そのような想いを鳥の形を借りて表現したものです。